

(仮称) 津山小学校校歌の歌詞の選定方法について

(仮称) 津山小学校の校歌については、校歌の歌詞に入れたい「単語・フレーズ」を津山地域内で募集中です。

校歌の歌詞については、作詞に関する専門的な知識等も必要となるものであり、それを踏まえた選定方法の検討が必要となります。

1 選定方法の種類

選定方法として想定されるものとしては、公募、識者依頼、独自作成がある。
そのほかに想定される選定方法 ()

2 選定方法ごとに想定される検討事項、長所、短所 (懸念事項)

方 法	公 募	識者依頼	独自作成
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・公募範囲 ・募集要件 (周知含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材の情報収集 ・識者の人選 ・識者との交渉 	<ul style="list-style-type: none"> ・作成組織の検討 ・作成方法の検討
長 所	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な案を集めることができ、選定時の選択肢が広がる。 ・地域を含め、多くの人に参加の機会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開校準備委員会や各校等の意図が伝えやすい。 ・専門性など、校歌の歌詞としてのレベルを確保できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開校準備委員会や各校等の意見などの反映、内容の修正等が行いやすい。(意見を取り入れやすい。)
短 所 (懸念事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・応募がなかった場合、又は選定作品なしの場合に代替の選定方法が必要となる。 ・応募範囲が広がるほど時間がかかったり、選定された応募者との調整が難しくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人選が難しい。 ・複数案を作ってもらうことが難しい。 ・識者によっては、作品の内容調整が難しくなる場合が想定される。(識者の考え方もあるため。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織づくりが難しい。(両小学校の教職員と保護者は開校・閉校事業ですすでに余裕がない。)

※ 上記の長所・短所は、事務局で想定したものの主なものです。

※ 上記の短所は、選定後でも作曲時に歌詞の内容に調整が必要となることを想定しています。

3 選定方法について

公募、識者依頼、独自作成またはその他の方法で歌詞の案を作成し、開校準備委員会各委員所属団体での意見集約を踏まえ、開校準備委員会で選定することを想定している。

4 選定方法の検討について

- (1) 公募、識者依頼、独自作成またはその他の方法について、どの方法にするか。
- (2) それぞれの方法ごとに以下の点について検討
 - ・公募の場合＝公募範囲や「どのようなイメージの歌詞」を募集したいかについて
 - ・識者依頼の場合＝人材の情報収集、「どのような人に依頼したいか」について
 - ・独自作成の場合＝「どのような組織がよいか (メンバーなど)」について
 - ・その他の方法について
- (3) 今後、作曲についても、同様の検討が必要になることが想定される。

参考 校歌策定スケジュール（案）について

時期	単語・フレーズ	歌詞			作曲
		公募	識者依頼	独自作成	
R4.5 中旬		・選定方法検討			
R4.5 下旬	・募集				
R4.6 月上旬	・結果確認	・選定方法決定			・選定方法検討
R4.6 中旬		・募集方法決定	・依頼する識者決定	・組織設置	・選定方法決定
R4.6 下旬		・募集開始	・識者との交渉	・制作開始	
R4.8 月上旬		・募集締切り	・案受領	・案完成	
R4.8 中旬		・募集結果確認 ・各団体意見集約	・案確認 ・各団体意見集約	・案確認 ・各団体意見集約	・募集方法や依頼者等決定
R4.8 下旬					(公募) ・募集方法決定 (依頼) ・依頼者等検討
R4.9 月上旬		・各団体の意見集約結果報告→歌詞決定			(公募) ・募集開始 (依頼) ・依頼する識者決定
R4.9 中旬					(依頼) ・識者との交渉
R4.10 下旬					(公募) ・募集締切り (依頼) ・案受領 (共通) ・各委員の所属団体での意見集約
R4.11 月上旬					・団体意見報告→案の決定
R4.11 中旬					・編曲
R4.12 下旬					・完成